

「双六で学ぼう NPO の情報セキュリティ」

情報漏洩やコンピュータウイルス感染が多々起こっています。これらからパソコンや情報をどう守るかを、「双六」ゲームで遊んでいくうちに、いつの間にかパソコンやインターネットの安全な利用法や危険性についての知識が身につけられたらと2010年に駒澤大学の学生が発案し、その後、イーパーツが製品化しました。

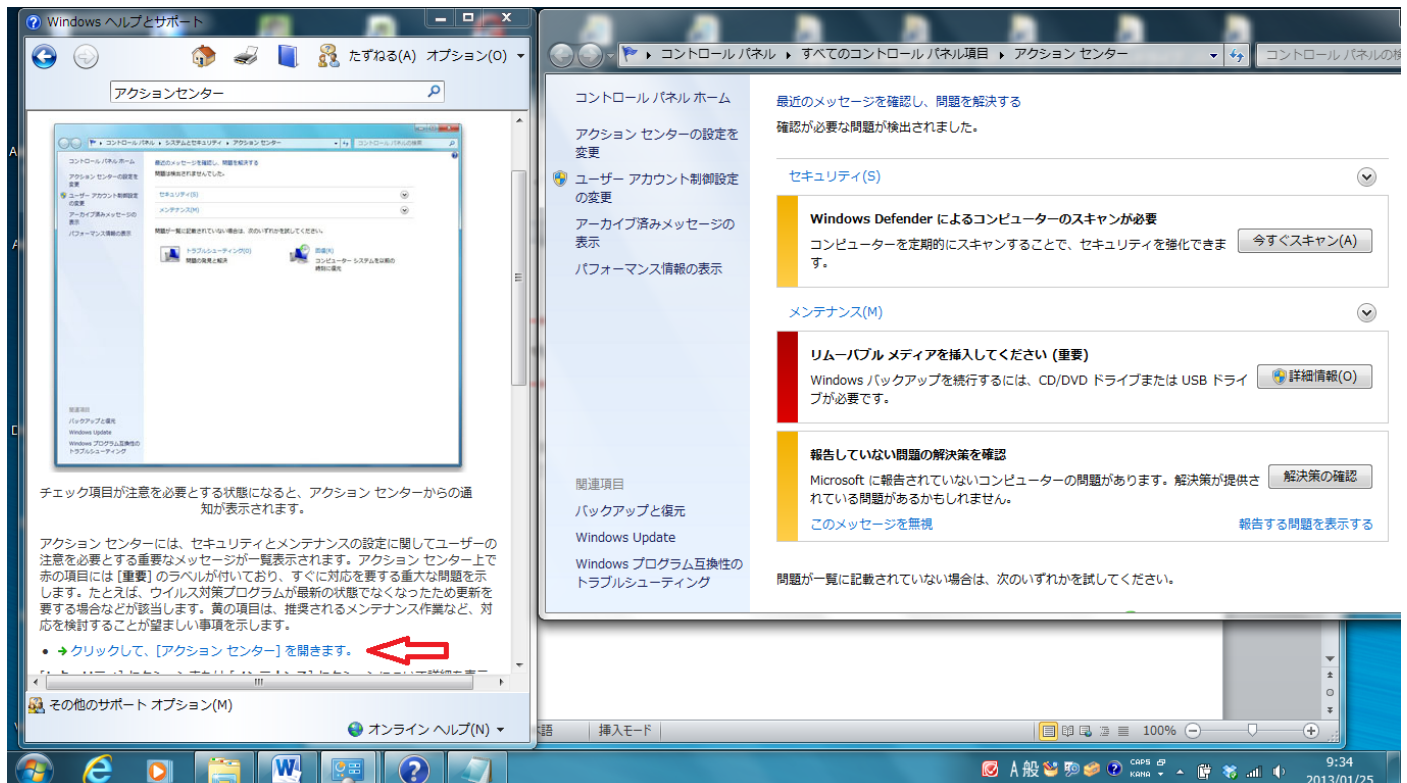


あなたにもできるセキュリティ

1. ウイルス対策ソフト

Windows7 の円滑な動作を維持するための警告の確認作業・対処作業を一元的に実行確認できる **アクション センター**をご存知でしょうか。

Windows ヘルプとサポート画面で“アクションセンター”で検索し、図1の矢印をクリック



2. 決まったところのサイトしか見ない人

高額なセキュリティソフトは必要ない。Microsoft から無料のソフトが出ています。

Microsoft Security Essentials を使うと、ウイルス、スパイウェア、その他の悪意のあるソフトウェアから、ご家庭や小規模ビジネスの PC をリアルタイムで保護できます。

3. 知人以外のメールは無視

添付ファイルの展開やアドレスのクリックは、ウイルスに感染する確率が大。

4. 友人を装ったメール

議員・会社関係が最も多いもので、問い合わせ・ご案内・により、アドレスをクリックすると感染

5. Word・Excel 等の文章

パスワード付き文章とした使う

6. 新聞の切り抜き

著作権が発生しています

7. ソフトウェア—のアップデート

PC で使用されているソフトウェア—のアップデートは、自動更新で

8. 鍵マークをクリックすると

WEB サイトを認証した会社・団体名が判明するため、公式の有無の判断

鍵マークの無いサイト・ウィンドウでの ID・パスワード等の入力、しない！

感染したと思ったら

PC のリカバリーで出荷状態に戻し、セキュリティ対策ソフトのインストール

個人情報流出は、本人や団体・会社・監督官庁へ届けよう！

事故になる前に！